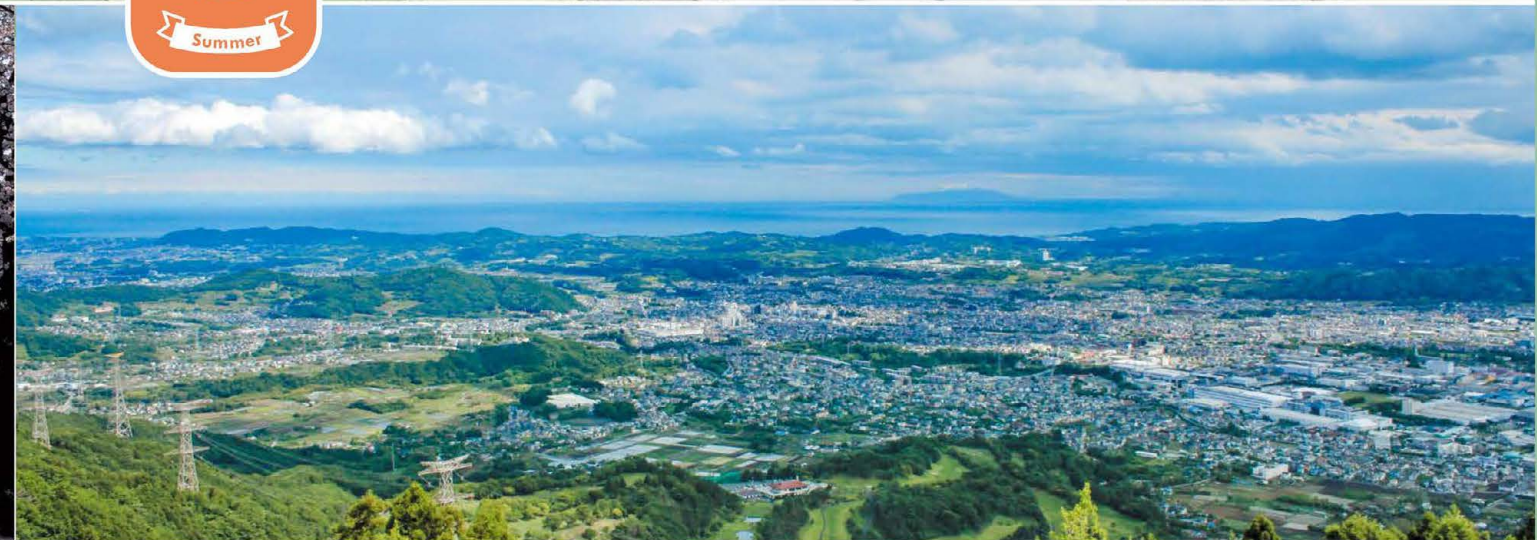


A City of Abundant Nature — Embracing the Beauty of Every Season

四季折々の風情が感じられる 自然豊かなまち

水と緑に恵まれた秦野のまちは、四季折々の彩りと表情を見せてくれます。
桜、あじさい、紅葉、雪化粧…。豊かな自然とともにある暮らしの中で、心に残る風景が一年を通して訪れる人々をやさしく包み込みます。



みのげ うすすみざくら
蓑毛の淡墨桜 (左上)

Usuzumi Cherry Tree of Minoge

のどかな里山の菜の花畑の中に咲く姿が印象的な淡墨桜

はだの桜みち (右上)

Hadano Cherry Blossom Promenade

約 700 本のソメイヨシノで彩る、約 6.2km の県内で一番長い桜並木

水無川沿いの桜並木 (下)

Cherry Blossoms along the Mizunashi River

満開時には桜のトンネルが楽しめるお花見スポットとして人気の桜並木

菜の花台から望む秦野盆地 (上)

View of the Hadano Basin from Nanohana-dai

晴れた日には、相模湾まで一望できる展望スポット

田原ふるさと公園 (左下)

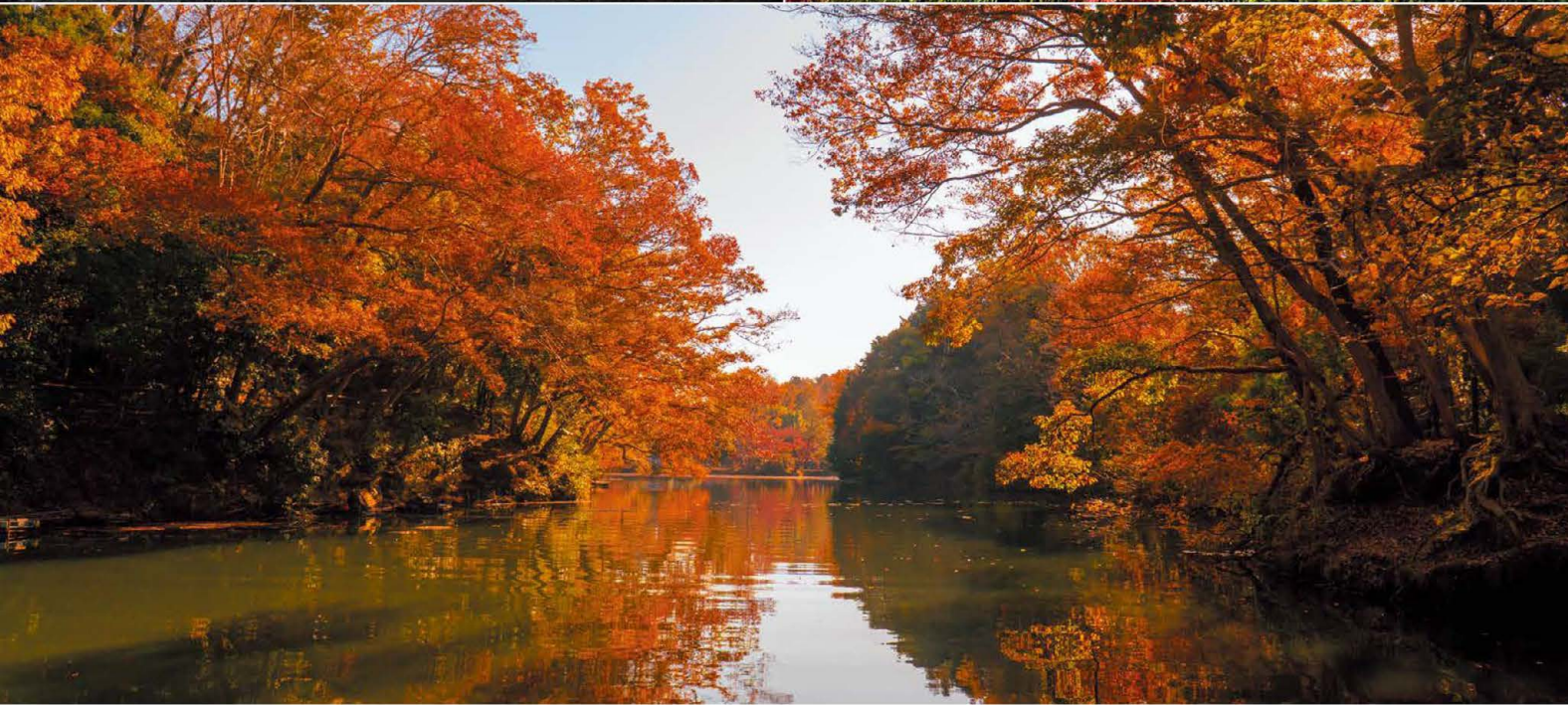
Tawara Furusato Park

中世の歴史を伝える史跡と豊かな自然に囲まれた公園

鶴巻あじさい遊歩道 (右下)

Tsurumaki Hydrangea Promenade

700 株を超えるあじさいが彩る善波川・大根川沿いの遊歩道



緑水庵 (左上)
Ryokusui-an

国登録有形文化財（建造物）に登録された、葉タバコ栽培を行っていた農家住宅の典型例

四十八瀬川の彼岸花 (右上)
Red Spider Lilies Along the Shijuhasse River

青空と真っ赤な彼岸花が見事なコントラスト

震生湖 (下)
Lake Shinsei

野鳥が多く、新緑から紅葉まで楽しめる関東大地震によって誕生した周囲約1kmの小さな湖

秦野市街と富士山 (上)
Hadano City and Mt. Fuji

雪化粧をまとった秦野市街と富士山を望む冬の風景

県立秦野戸川公園 (左下)
Hadano Tokawa Prefectural Park

表丹沢を源とする水無川が流れる自然を生かした都市公園で、「風の吊り橋」がシンボル

弘法山公園から望む初日の出 (右下)
The First Sunrise of the Year Seen from Mt. Kōbō Park

県立自然公園にも指定されている人気のスポットで迎える初日の出

Hadano Basin Springs: Sustaining Our Daily Life

暮らしを支える湧水
“秦野盆地湧水群”

丹沢山地と渋沢丘陵に囲まれた秦野盆地は、豊かな地下水を蓄える「天然の水がめ」として知られ、市内各地に湧水が点在しています。これらの湧水は生活用水や農業用水として人々の暮らしを支え、守り継がれてきました。豊かな湧水とその保全の取り組みにより、全国「名水百選」にも選定され、今も市民の生活を支え、文化に深く根付いた存在として、地域の魅力を伝え続けています。

地下水の保全に向けた市民協働の取り組み

Community-Based Initiatives for Groundwater Conservation

昭和60年（1985年）に「名水百選」に選ばれた「秦野盆地湧水群」は、自然の恵みと先人の知恵により守られてきた、市民共有の大切な財産です。かつて地下水汚染に直面した際も、市民・企業・行政が力を合わせて浄化に取り組み、「名水復活宣言」へとつながりました。現在も「秦野名水名人講」をはじめ、市民参加によるさまざまな活動が行われ、貴重な地下水を次世代へとつなぐ取り組みが続いています。「秦野名水」は、私たちの暮らしに欠かせない、かけがえのない共有の財産です。これからもその価値を大切に守り、未来へと伝えていきます。

〳 推し水選挙の結果発表! 〵



市制施行70周年記念事業

「秦野盆地湧水群選抜総選挙」

秦野市では、市制施行70周年と「名水百選」選定40周年を記念し、市内の湧水地や地下水を利用する施設31か所を対象に人気投票を実施しました。市内には山間部から市街地までさまざまな湧水が点在しており、それぞれに熱心なファンがいます。市民や来訪者に“推し水”を選んでもらうことで、地下水への関心を高め、名水の魅力を楽しみ発信しました。



秦野名水とは

秦野市域に存在する地下水を水源とする水の呼称で、市民共有の財産として先人たちから受け継いできた誇りと「名水百選」の地としての水の価値を分かりやすく表現したものです。水道水をはじめ、生活に密着した利活用が図られており、人々の郷土愛によって培われた名水です。

市制施行60周年・「名水百選」選定30周年を記念して商標登録された「秦野名水」ロゴマークは、清らかなイメージを表す水色を基調とし、他地域の水との違いや魅力を発信するために活用されています。



「秦野名水まっぷ」を無料配布しています。



温泉施設

Hot Spring Facility

公営の日帰り温泉です!

〳 「秦野第一号泉」と「つるまき千の湯」二つの源泉を楽しめます! 〵



鶴巻温泉 弘法の里湯

Tsurumaki Onsen Kōbō-no-Satoyu

二つの源泉を有する日帰り温泉。カルシウムを多く含む成分豊富な湯は、神経痛・筋肉痛・外傷などに効果があるとされ、鶴巻地区の一部は神奈川県温泉準保護地域に指定されています。



名水はだの富士見の湯

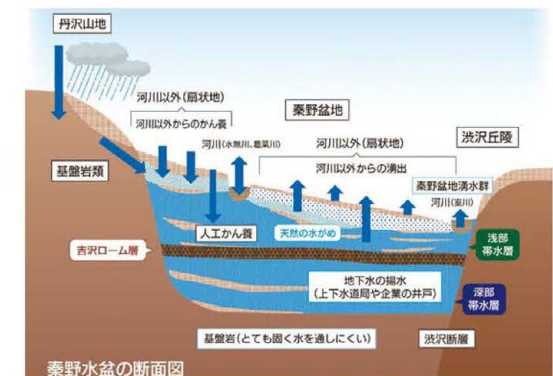
Meisui Hadano Fujimi-no-Yu

地下100mから汲み上げた名水と、美肌効果が期待されるメタケイ酸を豊富に含む天然温泉が特徴です。露天風呂や貸切風呂のほか、食事処などの設備が充実し、市民をはじめ、観光客にも親しまれています。



おいしい秦野の水～丹沢の雫～

緑豊かな丹沢の山々が育んだまろやかな「秦野の水」は、平成28年（2016年）に環境省が実施した、名水百選選抜総選挙・おいしさが素晴らしい名水部門で全国第1位に選ばれました。



天然の水がめ 秦野盆地

盆地が天然の水がめのようにっており、さらに、水を通しにくい吉沢ローム層を挟んで浅部帯水層と深部帯水層に分かれています。地下水の賦存量は、芦ノ湖の約4倍の約7億5千万tといわれています。

葛葉の泉
Kuzuha Spring

秦野の水が「名水百選」に選ばれたことをきっかけに、地元の人々が地域活性化の一環として整備した泉で、市内外から訪れる多くの人々に親しまれ、利用されています。丹沢の自然の中で育まれた山間部の湧水は軟水で、清らかでまろやかな味わいが特長です。

弘法の清水
Kōbō Spring

弘法大師の伝説が残るこの湧水は、「秦野盆地湧水群」を代表し、古くから地域の暮らしを支えてきました。かつて、地下水汚染の危機に直面しましたが、市民の尽力により水質が回復し、今では名実ともに名水として親しまれています。

秦野市水道
Hadano City tap water

秦野市の水道は、全国的にも極めて早い時期に建設され、簡易陶管水道・自営水道としては日本初（諸説あり）の管井水道を発祥としています。主な水源は緑豊かな丹沢に育まれた非常にきれいな地下水で「秦野名水」と呼称され、山々に囲まれた県内唯一の盆地を生かした自然流下方式により、安価で安全・安心な水道水をお届けしています。